

平成23年3月期（第14期） 第3四半期決算説明会

平成23年2月10日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



(単位:百万円)

平成23年3月期 第3四半期 業績総括

累計	連結			個別		
	実績	前年度	前年同期比	実績	前年度	前年同期比
売上高	3,902	3,968	△1.7%	2,664	2,682	△0.7%
営業利益	△122	△214	—	△47	△23	—
経常利益	△92	△196	—	△24	△9	—
四半期純利益	△212	△227	—	△68	△74	—

第3四半期	連結			個別		
	実績	前年度	前年同期比	実績	前年度	前年同期比
売上高	1,372	1,264	+8.5%	964	845	+14.1%
営業利益	39	△43	—	42	△1	—
経常利益	49	△34	—	52	10	—
四半期純利益	30	△95	—	42	△53	—

年間トレンド

<売上>

- ◆ -) プロモーション関連案件の低迷、モバイル(端末系)開発の不振

<利益>

- ◆ -) オンデマンド配信への値下げ圧力
- ◆ -) グループ各社移転に伴う一時的費用増加
- ◆ +) 経費削減策の効果(配信原価、人件費)
- ◆ +) 移転効果(実施8月)

第3四半期ピックアップ

<売上>

- ◆ +) プロモーションが回復基調。配信流量／制作案件増。

<利益>

- ◆ △) 制作案件外注増加
- ◆ +) 移転効果ほぼフルに

連結決算ハイライト P/L

	23. 3第3四半期 連結累計期間 <small>(構成比)</small>		増減率	22. 3第3四半期 連結累計期間 <small>(構成比)</small>	
売上高	3,902,362	100%	△1.7%	3,968,396	100%
売上原価	2,462,294	63.1%	△0.8%	2,482,634	62.6%
売上総利益	1,440,068	36.9%	△3.1%	1,485,761	37.4%
販売費及び 一般管理費	1,562,383	40.0%	△8.1%	1,700,556	42.9%
営業利益	△122,315	—	—	△214,794	—
経常利益	△92,892	—	—	△196,125	—
税金等調整前 四半期純利益	△186,106	—	—	△220,778	—
四半期純利益	△212,323	—	—	△227,569	—

特別損失
115,702

- 減損損失 46,119
- 事務所移転費用 41,663
- 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 8,615
- 貸倒引当金繰入 10,734
- 子会社株式評価損 6,076

◆ オンデマンド配信の単価低下、携帯電話関連の開発、配信の減少に伴い売上減少。経費削減も進行しているが、大口開発案件の長期化による利益率の悪化があり赤字計上。

連結バランスシート

		23. 3Q末	主な変動要因	22年3月期末	22. 3Q末
資産の部	流動資産	2,450,648	現預金 $\Delta 104,798$ 受取手形、売掛金	2,828,602	2,846,138
	固定資産	1,370,391	$\Delta 156,814$ 仕掛品 +30,091 預け金 $\Delta 170,000$	1,172,601	1,107,864
	有形固定資産	304,115		222,375	215,700
	無形固定資産	662,136	のれん $\Delta 41,911$ ソフトウェア +87,094	619,726	549,422
	投資その他の資産	404,139	投資有価証券 $\Delta 15,224$ その他 +98,560 (敷金等)	330,499	342,741
資産合計		3,821,040		4,001,204	3,954,003
負債の部	流動負債	625,807	未払金 $\Delta 15,615$ 引当金 $\Delta 22,226$ その他 +69,721	597,505	537,865
	固定負債	167,470	(リース、未払費用、 家賃フリーレント、預り金等)	153,747	147,253
純資産の部	株主資本	資本金		2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	1,268,458	1,268,458	1,268,458
		利益剰余金	$\Delta 498,438$	$\Delta 286,114$	$\Delta 309,156$
		自己株式	$\Delta 60,105$	$\Delta 49,997$	—
	評価・換算差額等	$\Delta 48$	22年12月より買い付け 実施中	—	—
	少数株主持分	135,516		135,225	127,202
純資産合計		3,027,762		3,249,951	3,268,884
負債・純資産合計		3,821,040		4,001,204	3,954,003

◆ 移転に伴い敷金支払い分を計上(投資その他の資産「その他」)

連結売上原価 構成比率

(※23. 3Q構成比率順 単位:千円)

	23. 3第3四半期 連結累計期間 (構成比)		増減率	備考	22. 3第3四半期 連結累計期間 (構成比)	
	金額	比率			金額	比率
労務費	953,765	38.7%	+3.2%	人的費用の合計 1,801百万円 (前年度: 1,684百万円 対比+7.0%)	924,222	37.2%
外注費	638,615	25.9%	+5.6%		604,653	24.4%
通信費	253,054	10.3%	△13.4%		292,253	11.8%
ロイヤリティ	245,656	10.0%	△0.4%		246,720	9.9%
業務委託手数料	209,033	8.5%	+34.8%		155,027	6.2%
ソフトウェア償却	83,275	3.4%	8.4%	連結従業員数 22年12月末: 345名 (21年12月: 372名)	76,813	3.1%
地代家賃	81,920	3.3%	△10.8%		91,872	3.7%
賃借料	75,752	3.1%	△16.7%		90,946	3.7%
保守料	53,805	2.2%	△24.7%		71,581	2.9%
減価償却費	44,060	1.8%	△19.9%		55,012	2.2%
その他及び 他勘定振替	△176,641	—	—		△126,465	—
売上原価合計	2,462,294		△0.8%		2,482,634	

- ◆ 通信原価他各種の低減を引き続き推進している。
外注費の増加は3Qでの制作案件増加が主因。

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

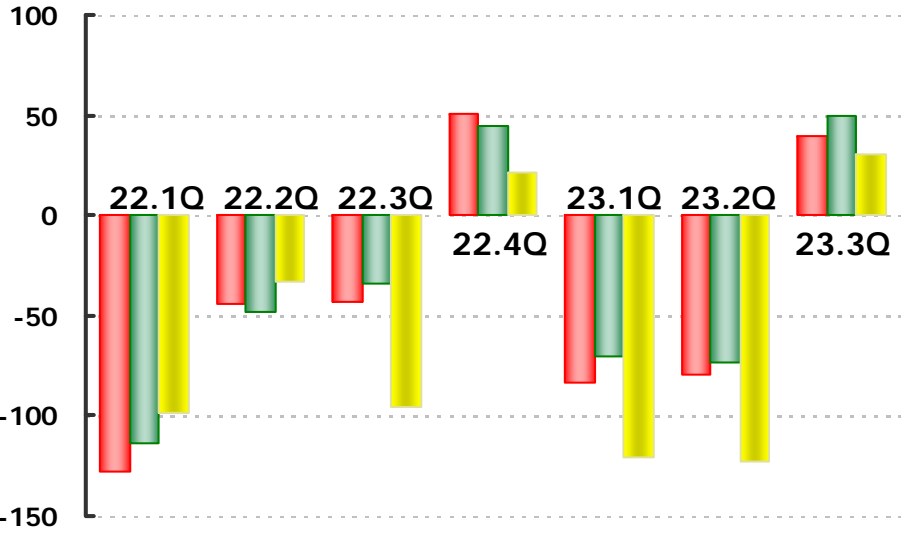
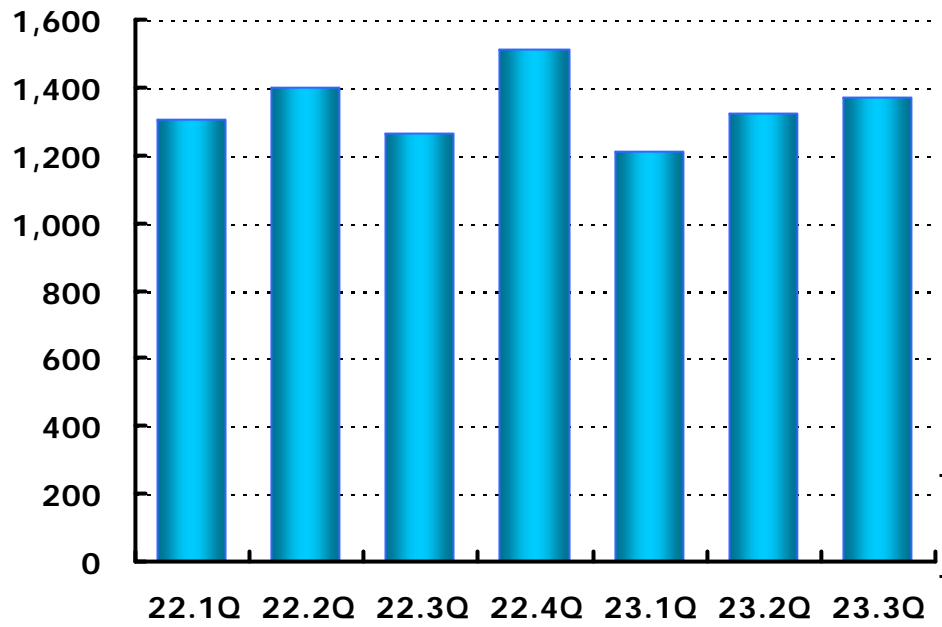
（※23. 3Q構成比率順 単位:千円）

	23. 3Q(構成比)		増減率	備考	22. 3Q (構成比)	
	金額	比率			金額	比率
人件費	802,891	51.4%	△16.9%	活動絞込	965,946	56.8%
販売支援費	171,880	11.0%	+15.2%		149,169	8.8%
地代家賃	85,543	5.5%	△6.0%		90,998	5.4%
研究開発費	82,434	5.3%	+37.0%		60,185	3.5%
雑費	58,513	3.8%	—		4,274	0.3%
支払手数料	48,138	3.1%	△24.2%		63,482	3.7%
システム管理費	37,994	2.4%	+3.0%		36,880	2.2%
販売促進費・広告宣伝費	31,093	2.0%	△26.7%		42,398	2.5%
営業権償却	30,950	2.0%	△1.7%		31,469	1.9%
通信費	22,604	1.5%	△6.8%		24,255	1.4%
賃借料	18,093	1.2%	△27.9%		25,105	1.5%
業務委託手数料	17,003	1.1%	△10.6%		19,026	1.1%
株式関係費	16,862	1.1%	△13.7%		19,537	1.2%
求人費	2,270	0.2%	△89.1%		20,805	1.2%
その他(旅費交通費等)	136,115	8.7%	—	147,027	8.7%	
合計	1,562,383		△8.1%		1,700,556	

◆全体に削減を進めている。技術制作部門の営業支援増加(未成約)に伴い販売支援費は増加。

(単位:百万円)

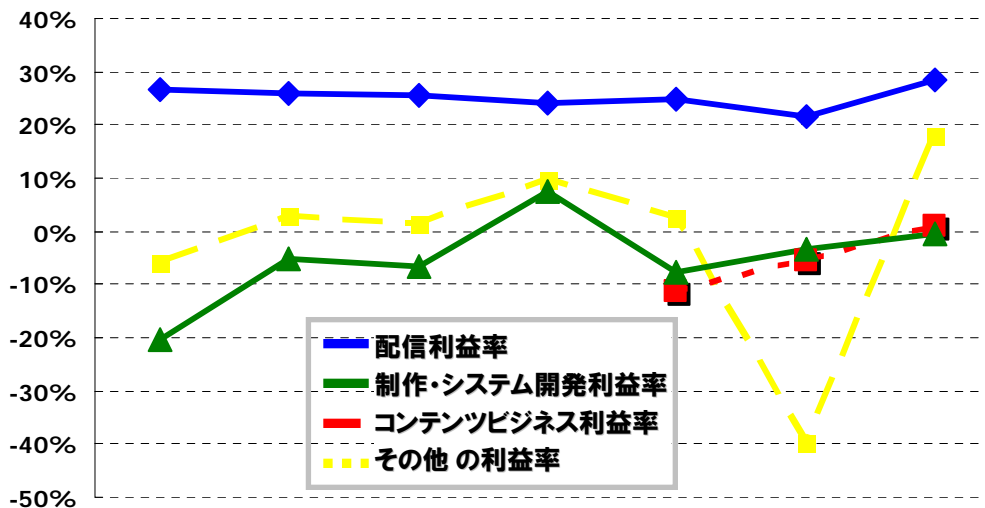
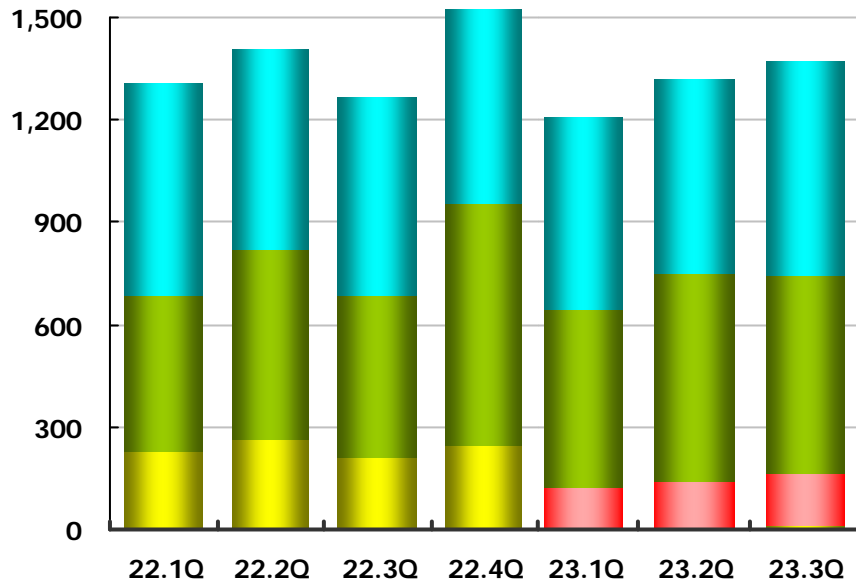
四半期別売上、利益推移(連結)



	22.1Q	22.2Q	22.3Q	22.4Q	23.1Q	23.2Q	23.3Q
売上高	1,304	1,399	1,264	1,513	1,209	1,321	1,372
営業利益	△127	△43	△43	50	△83	△78	39
経常利益	△113	△48	△34	44	△70	△72	49
経常利益率 (%)	△8.7	△3.4	△2.6	△2.6	△5.8	△5.5	3.6
純利益	△98	△33	△95	21	△120	△122	30
売上高	2,704		2,777		2,530		
営業利益	△171		7		△161		
経常利益	△162		10		△142		
純利益	△132		△73		△243		

- ◆ 四半期ごとに徐々に売上を積み増しできている。
- ◆ 3Q: 同水準の売上であった昨年2Q対比、収益力が向上している。

四半期セグメント売上／営業利益状況



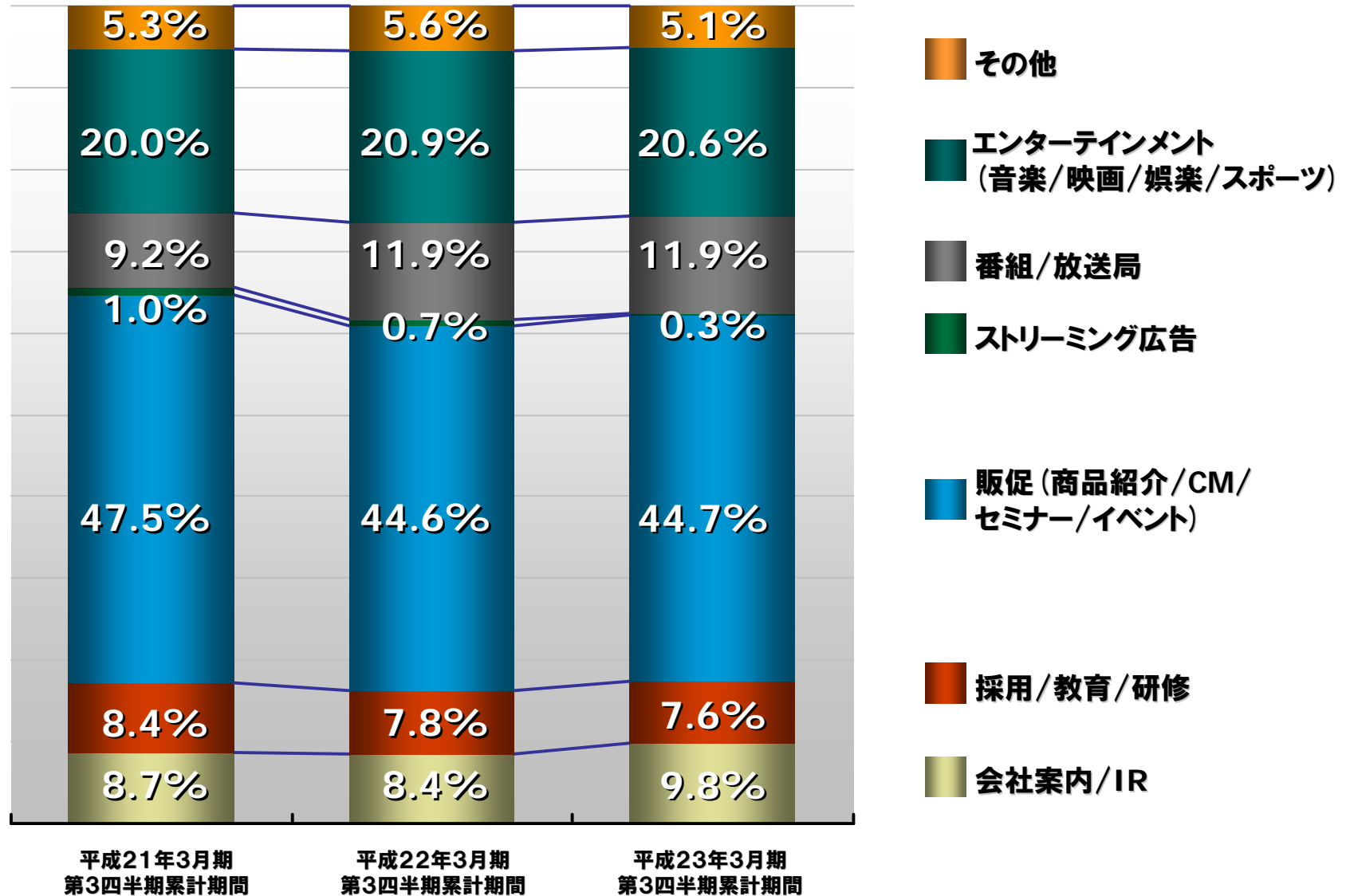
(単位:百万円)

セグメント	22.1Q	22.2Q	22.3Q	22.4Q	23.1Q	23.2Q	23.3Q
配信	621	588	581	569	563	569	625
制作	456	552	473	709	521	613	583
その他	230	265	213	243	117	133	148
合計	1,304	1,399	1,264	1,513	1,209	1,321	1,372
配信	166	152	149	136	140	122	177
制作・システム開発	26.7%	25.9%	25.7%	23.9%	25.0%	21.7%	28.5%
コンテンツビジネス	92	28	30	52	39	20	2
その他	20.3%	5.1%	6.4%	7.4%	7.6%	3.3%	0.5%
合計	230	265	213	243	117	133	148
配信	5.7%	2.7%	0.9%	9.5%	11.4%	5.7%	0.9%
制作	7	2	23	7	4	13	7
その他	0	1	2	0	1	2	0
合計	2.4%	39.7%	18.0%	2.4%	39.7%	18.0%	2.4%

【3Qのトレンド】

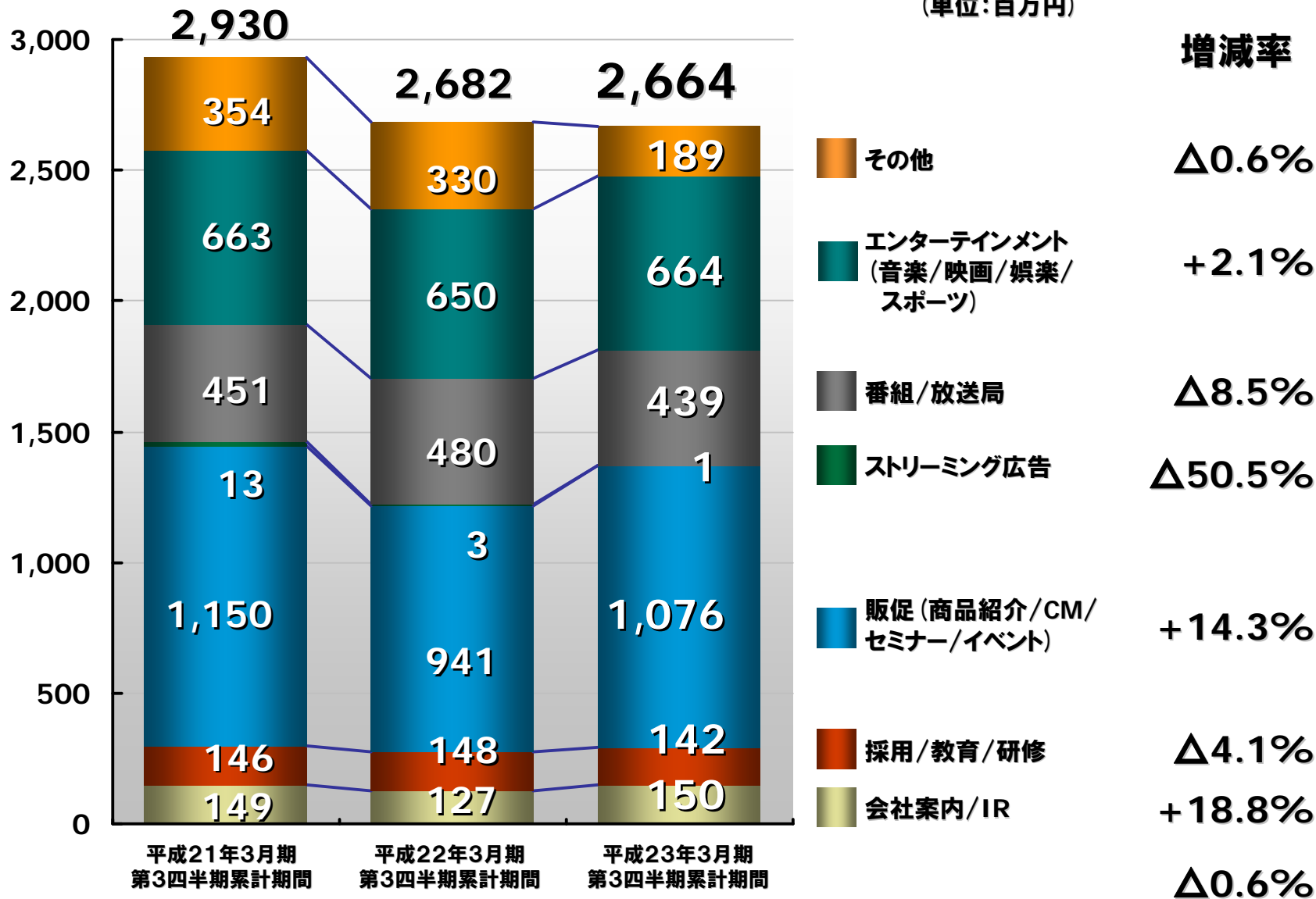
- ◆ 配信は件数、売上ともに増加傾向。
- ◆ イベント、CM等の配信流量増加に伴い配信利益率改善。
- ◆ 12月納品のWEB・映像制作も多く売上増加。

用途別件数比率(個別)



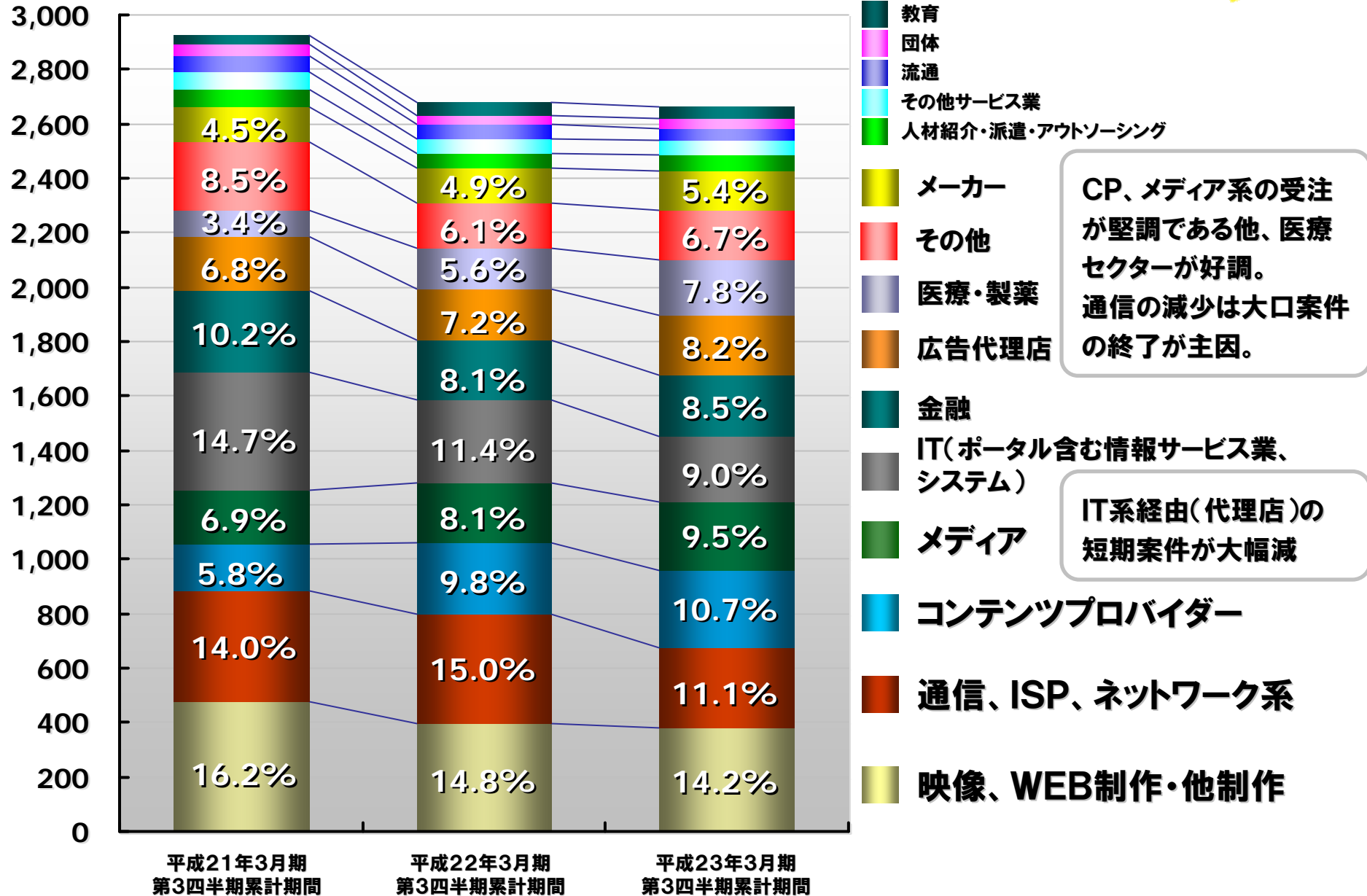
用途別売上比率(個別)

(単位:百万円)



▶ プロモーション用途の「商品紹介/CM」が回復傾向。

業種別売上比率(個別)



設備投資状況

(単位:百万円)

	投資項目	実施額 (年間予定額)
23年 3月期 計画	<ul style="list-style-type: none"> ■ ネットワーク機器／キャッシュサーバ／サーバ 増設又は リプレース など 63 (50) ■ 携帯端末間連 14 (39) (配信サーバー、エンコード設備、検証機器 など) ■ 新サービス関連 (協業案件用に開発中のもの含む) 141 (58) ■ その他 建物附属設備、社内システム、取材用機材、 制作機器 等 144 (155) 	<p>362 (301)</p>

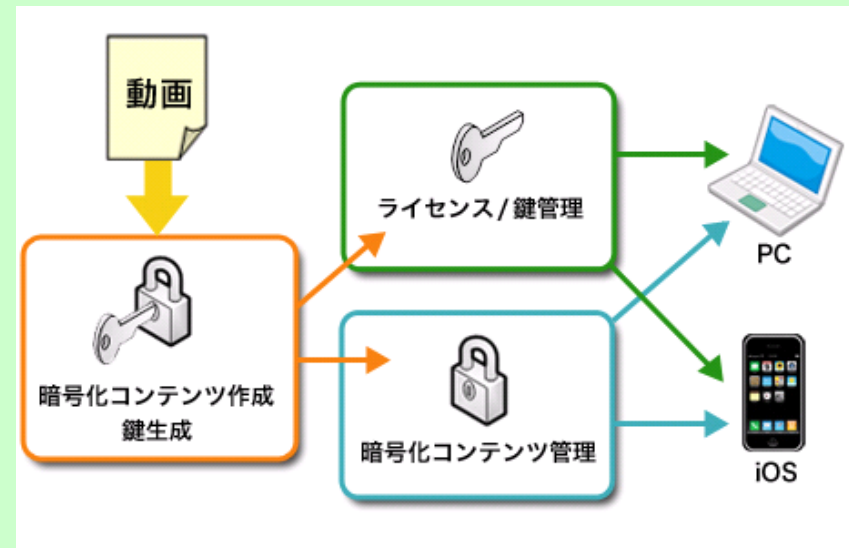
最近のトピックス

第3四半期のトピックス

◆ iOSデバイスへのセキュリティ配信に対応開始 (iPhone、iPad向けによりセキュアな動画配信が可能に)

iPhone、iPad等iOSを利用しているデバイスに動画配信を行う際は、配信形式の仕様上、場合によってはユーザーが映像をダウンロードすることが可能。これらのデバイス向けに動画を配信する際には、コンテンツの権利保護に関する問題が発生するリスクあり。

JストリームのWindows Media DRM 配信用ASPサービス「SecureCast (セキュアキャスト)」に機能を付加することで実現。(Apple社の提唱する仕様に基づいて開発)



映像ファイルを細切れにし、それぞれに暗号をかけることでセキュリティ配信を実施。プレイリストと鍵ファイルを取得したユーザーのみが、プレイリストに従って細切れのファイルを複合することで、映像を視聴可能。

本社移転実施完了

- ◆ 移転先：
東京都港区芝二丁目5番6号
芝256スクエアビル（6階、7階）
- ◆ 連結子会社である
クロスコ株式会社
株式会社CO3
株式会社バンドワゴン
株式会社BASIS PLANET
の本社移転も併せて実施。（8月）
- ◆ 株式会社アップアローズは11月に
移転実施。
- ◆ エンターメディア株式会社を除く
全ての連結子会社を集約



業績予想

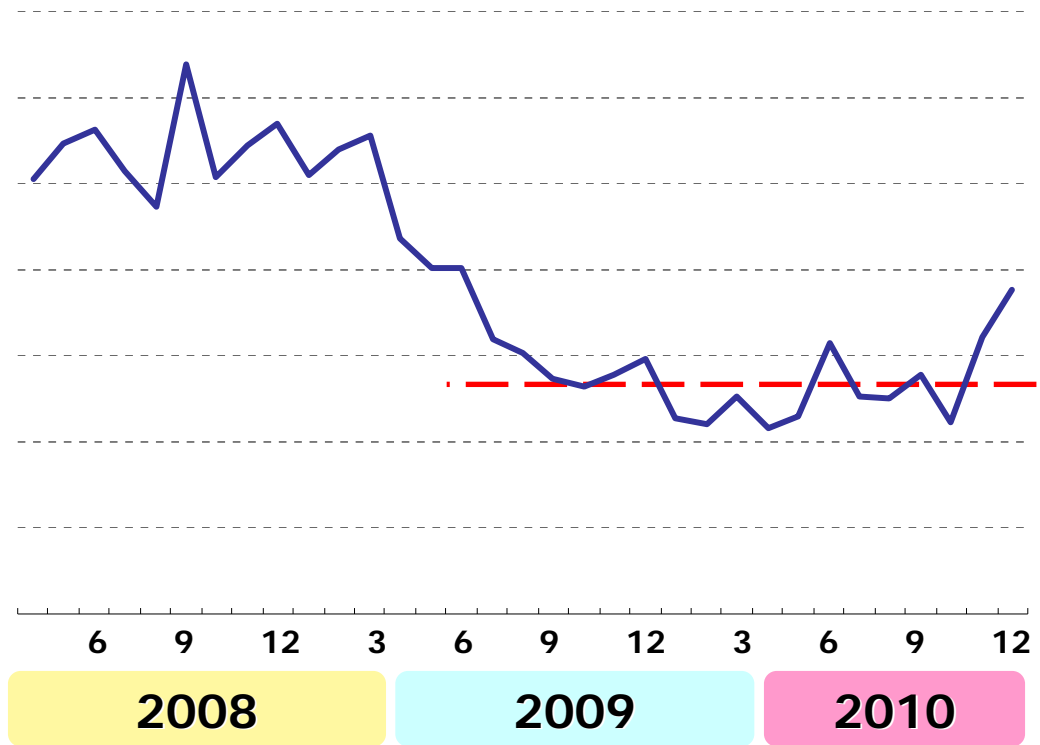
第4四半期要因

(単位百万円)

連結	23. 3Q 実績	23年3月期 通期予想	達成率	差異
売上高	3,902	5,250	74.3%	1,348
営業利益	△122	0	—	122
経常利益	△92	30	—	122
純利益	△212	△80	—	132

個別	23. 3Q 実績	23年3月期 通期予想	達成率	差異
売上高	2,664	3,580	74.4%	916
営業利益	△47	40	—	87
経常利益	△24	80	—	104
純利益	△68	10	—	78

オンデマンド配信: 売上トレンド



- ◆ オンデマンド配信が下げ止まり
- ◆ 連結子会社: 経営効率化推進
- ◆ グループ全体で移転による費用削減効果

23年3月期 業績予想 (11月2日に修正実施から変更なし)

(単位:百万円)

		平成23年3月期			
		通期予想	修正前	前年実績	前年比
連結	売上高	5,250	5,545	5,481	△4.2%
	営業利益	0	95	△164	—
	経常利益	30	115	△151	—
	当期純利益	△80	15	△206	—
		通期予想	修正前	前年実績	前年比
個別	売上高	3,580	3,580	3,628	△1.3%
	営業利益	40	40	△19	—
	経常利益	80	80	△6	—
	当期純利益	10	10	△87	—

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
(お問い合わせフォーム)

【電話】

電話 03-5765-7744 (総務部広報IR課)

よりお寄せください。